

とうべつ

手にとって <sup>ぐ〜っと</sup>good 身近に

# 議会だより



No. 201

令和2年5月1日発行

## CONTENTS

## 3月定例会

令和2年度当初予算 動き始める新庁舎構想・・・ p. 2

代表質問、予算審査特別委員会、常任委員会

7人の議員が町の考えを質す・・・ p.12

一般質問

当別町一体型義務教育学校 学校名決定・・・ p.19

補正予算等審議



昭和45年建設当時の役場庁舎（令和2年度新庁舎構想に着手）

# 令和2年度当初予算

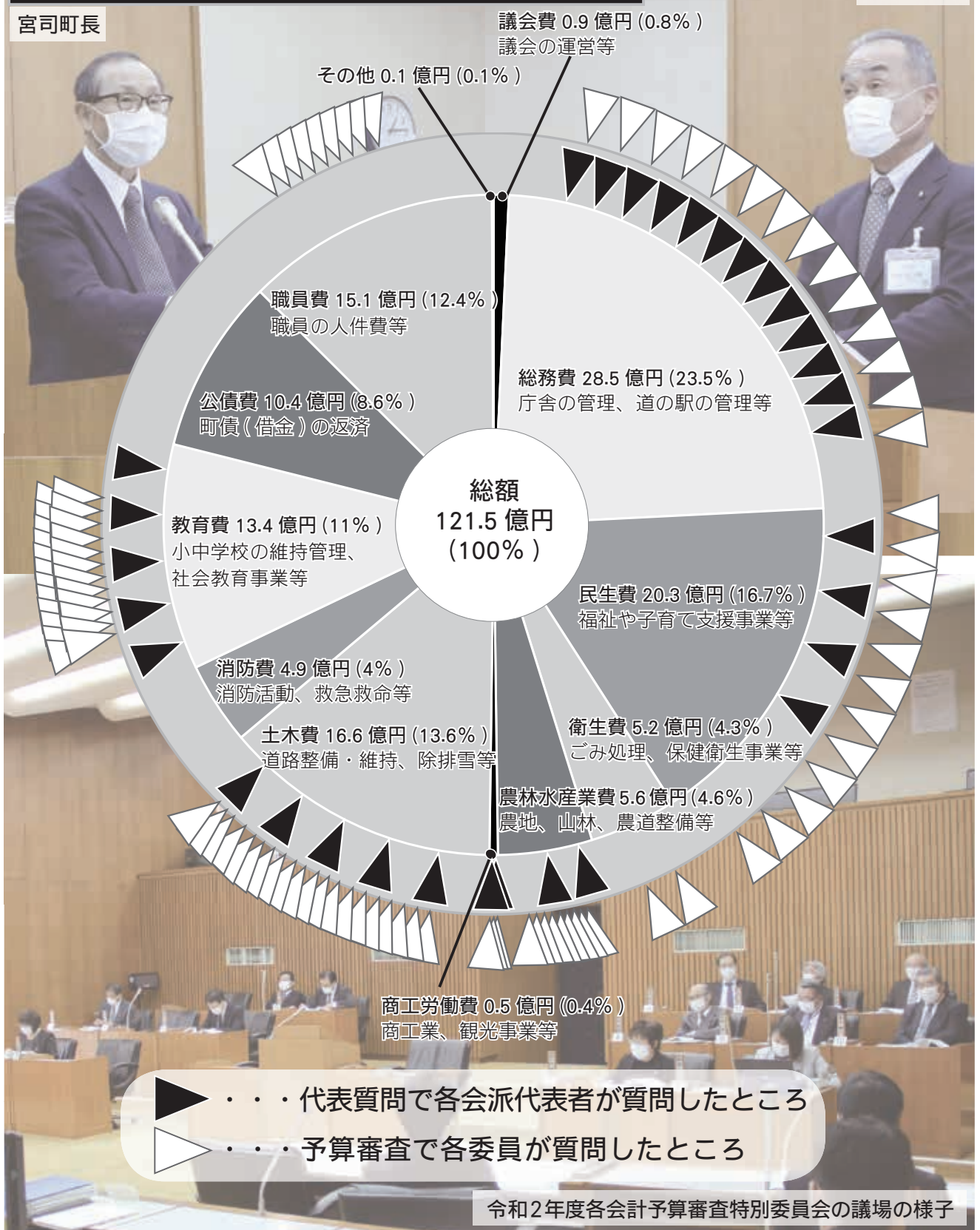
## 私たちは、ここに注目しています！

### 一般会計歳出

※一般的な行政にかかる経費の支出

本庄教育長

宮司町長



令和2年度各会計予算審査特別委員会の議場の様子

# 代表質問 会派清新 山田 明 議員

「ここからは

代表質問

会派代表者が町政・

教育行政執行方針に対し質問をしました。



質問の  
ねらい

## 新総合計画 課題克服の取り組みは

令和2年度は、当別町第6次総合計画がスタートする年であり、当別町150年の節目の年である。第1期の総合戦略の成果を踏まえ、第6次総合計画が、基本構想編と2期目となる総合戦略編で構成され策定さ

れた。今後10年先を見据え、人口減少、少子高齢化、老朽化が進む役場庁舎の更新及び令和4年開校の一体型義務教育学校について、今後の財政の見直しを含め、課題克服に向けた取り組みについて見解を伺う。

ここを  
聞きたい

## 新駅設置の取り組みは

**問** ㈱ロイズコンフェクトと連携したJR札沼線の新駅設置とその周辺のまちづくりについての取り組み状況、進捗状況及び町側の負担となるインフラ整備等の見通しは。

**答** ロイズと連携してJR北海道に対し当別太に駅の新設を要望。「新駅設置に関する検討会議」で協議がスタートしている。インフラ整備の見通しは明確になっていないが、町負担は当然生じる。

ここを  
聞きたい

## 新庁舎 当小の跡地利用は

**問** 老朽化が進む役場庁舎の更新については、喫緊の課題であるが、町の今後の財政の見通しを踏まえ、将来負担を少なくするために、耐震化されている当別小学校の跡地利用は考えられないか。

**答** 候補地の一つと考えている。また、複合化が重要なテーマで、費用のみならず、防災拠点機能の発揮と人が集える空間創設など総合的な判断が必要。新庁舎構想調査事業で具体的に検討する。



当別町140年記念のパレード

ここを  
聞きたい

## 150年 町民意識の底上げを

**問** 全町を挙げて150年を盛り上げるといふ町民意識が希薄に感じる。観光協会、商工会、JA等町内各団体へ働きかけて150年に対する町民の意識の底上げを図る必要があるのでは。

**答** まだ盛り上がりが見えていないと私も感じるが、2月26日の実行委員会で記念イベントの詳細が決まったので、商店街にポスターを掲示するなど、町民の意識の底上げを図っていく。

ここを  
聞きたい

## 一体型義務教育学校

**問** 平成29年より小中一貫教育が本格的にスタートし3年が経過。地域の特色を生かした「とうべつ未来学」の取り組みを、今後9年間の教育課程で子どもたちにどのように指導していくのか。

**答** 今後は、9年間の系統性を重視し、充実したカリキュラムとなるよう、さらなる内容の精選と指導の工夫を図っていく。

ここを  
聞きたい

## 教職員の働き方改善

**問** 外国語教育等が新たに始まり、働き方改善に取り組む上で、子どもたちに効果的な授業や教科指導の充実は図れるか。

**答** ここ2年でカリキュラムの見直しや指定事業を活用した授業改善などに取り組んできたので、充実は図られると考える。

### 【その他の主な質問項目】

幼・保・小接続プログラムの実行、幼児教育における遊びを通じた学びの検討 など



# 代表質問

会派爽新 古谷 陽一 議員

質問の  
ねらい

## 産業力の強化に企業誘致を！

人口減少と少子化に歯止めがかからないことから、「企業誘致推進プロジェクト」は重要な施策である。国道沿線のポテンシャルを活用すべきと質した。基幹産業の農業の生産性を高めるため農業ビジョンの推進

について伺う。今後の交通サービスの構築をどう進めるのか。森林運営について林業振興をどのように進めるのか。当別高校の今後のあり方について、町内の中学生が多く希望する高校とすべきと考えを質した。

ここを  
聞きたい

### 農業産出額 100 億円を

**問** 農業の生産性を高めるため、この1年は何を重点的・具体的に農業ビジョンを推進するのか。

**答** 農業10年ビジョンの経営戦略指標である米・畑作物・野菜などの各項目

ごとに課題を洗い出し、この5年の中で顕著な問題点のフォローアップ作業を重点的に行う。また、昨年設立した当別町農業総合支援センターの活動に町も主体的に加わり、担い手不足やスマート農業などの課題に取り組む。

ここを  
聞きたい

### 人口減の課題と企業誘致

**問** 人口減少の解決のためにも企業誘致は重要。まちの産業力を考えると国道337号、275号のポテンシャルを活用すべき。この地区に企業を進出させるための土地利用の見直しを行う考えは。

**答** 土地利用の見直しについて、現在の土地利用計画では、国道337号、275号沿線を企業誘導ゾーンに指定しており、このエリアに企業の進出、立地を促す方針に変わりはない。

ここを  
聞きたい

### 林業振興をどう進めるか

**問** 森林運営に間伐や林道など森林整備を進めているが、林業を活用し、林業振興をどのように進めていくのか。

**答** 林道、植林、間伐といった森林整備を進めると

ともに、高性能林業機械の導入やドローンによるICT技術の活用などにも積極的に取り組んでいく。あわせて、町産材の積極的な活用など、地産地消の取り組みを通じて、地域循環による林業振興を進めていく。



当別町が管理する森林管理道 曽根の沢線

ここを  
聞きたい

### 交通サービスの構築を

**問** 公共交通活性化プロジェクトにおいて、鉄道・バス・タクシー等を統合した交通サービスを構築すると表明しているが、今後、町全体でどのように進めて行くのか。

**答** 当別版ローカルMaaS<sup>※1</sup>構築のため、トヨタ・モビリティ基金の助成を受け、町内公共交通の横断的な経路検索やデマンドバスなどの予約が行えるアプリを開発し、利便性向上に取り組んでいる。

ここを  
聞きたい

### 当別高校の今後のあり方

**問** 生徒、保護者から選ばれる学校となるための方向性と特徴があり町内の中学生が多く志望する高校とすべきでは。

**答** 生徒に選ばれる高校となるための方向性を令和2年度中に、北海道教育委員会や当別高校、町内関係者と協議を進める。

【その他の主な質問項目】  
事業投資の今後の見直し

※1 MaaS…Mobility as a Service の略。複数の公共交通を統合したサービス。

# 代表質問 会派緑風会 秋場 信一 議員

質問の  
ねらい

## 公民連携で人口減少に歯止めを！

第6次総合計画ができ、今後10年のビジョンが示された中、更なるプロジェクトが執行方針で提案された。生活の利便性が高いJR2駅中心で進めていく中でもう一つの駅構想だった。民間の大型プロジェクト

と連携で産業と雇用が結びつく期待もある中、町としての戦略や関わり方を、また、当小の跡地利用は今後を占う最重要課題と位置づけ子育て向け公営住宅や当別高校も含め、選ばれる町としてのあり方を質す。



ここを  
聞きたい

## 新駅 既存2駅への影響は

**問** 民間のアミューズメント施設が建設され、その周辺の新駅構想は素晴らしいことだが、当別駅と太美駅を中心としたまちづくりに大きな影響はないのか。

**答** 影響はあると思う。既存2駅周辺の開発は、これまでの議論の通り進める。特に、太美駅と新駅は近く、互いに駅周辺エリアが結びつき、より効果的なまちづくりに発展していくものと期待。

ここを  
聞きたい

## 新駅構想と太美駅バリアフリー化

**問** 新駅構想で、特に太美駅のバリアフリー化などに、まちづくりが停滞することなく進めていかねければならない。太美地区の住民には丁寧な説明が当然必要と考えるが、どのように考えるか。

**答** 構想が具体化し、実現のめどが見えたら、町全体の住民への説明は、必要に応じて適宜実施していく。なお、太美駅のバリアフリー化は、JR北海道によって令和2年度中に整備される予定。

ここを  
聞きたい

## 新駅構想 費用負担の考え方は

**問** 民間のプロジェクトに絡めて公民連携の費用負担についてはいろいろな考え方があるが、JR側・民間側・当別町、三者それぞれの費用負担の持ち方について現状と今後の考え方は。

**答** 一民間企業のプロジェクトではなく、町全体のプロジェクトの位置付け。当然、町の負担も発生してくる。駅新設は要望者側の負担、設置後の運営管理費用はJRの負担が原則となっている。

ここを  
聞きたい

## 跡地利用で町の価値が上がる

**問** 今後、当別小学校の跡地は中心市街地と大規模敷地を擁した関心度の高い重要な場所と考えるが、時間をかけて広く町民の合意を図るべき。駅周辺プロジェクトと絡めた考えは。

**答** さまざまな活用が考えられる大変価値あるエリア。広く町内外から知見やアイデアを集め、小学校敷地、中心市街地及び駅周辺を含む都市機能誘導区域の面的整備について具体化していく。

ここを  
聞きたい

## 町にも子育て世代向け住宅が

**問** 4棟ある教員住宅の1棟を子育て向け町営住宅に改修する予算案が出され、高く評価する。残り3棟を改修する計画は。

**答** 残りの3棟についても、今後、順次、改修工事を進める計画であるので、4棟分の土地購入費を予算に計上している。

### 【その他の主な質問項目】

新駅による定住人口増の戦略、子育て世帯向け町営住宅土地購入の必要性、当別高校の今後のあり方 など



当別小学校



# 代表質問 会派公明 五十嵐 信子 議員

## 質問のねらい 防災・減災への意識啓発を!!

「災害に強いまちづくりプロジェクト」について、防災マップの改訂にあたっては、常に身近に置き活用されなければ大切な命を守る行動へとつながらない。高齢者、視覚・聴覚障がい者等の避難困難者への配慮

を忘れてはならない。また、「子ども未来」について、子育て世帯がこの町でどう安心してのびのびと産み育てていけるかが問われるため、就園援助事業と保育士等就労支援事業の新規事業の見解を質した。

### ここを聞きたい 誰にでも分かる情報伝達を

**問** 近年の予想もしない気象に対し、平時からの危機管理の重要性をみんなで共有する防災マップの改定について、効果的な周知をもって実施されるべきではないか。

**答** 防災マップも活用されなければ意味がないが、防災マップ自体も万能ではない。大切なことは、防災セミナーや出前講座、避難訓練などに参加し、しっかりと学習していただくことである。

### ここを聞きたい 避難困難者への情報周知

**問** 高齢者、視覚障がいや聴覚障がいの方などの避難困難者へは、十分な情報の周知をしなければ助けられない。町の見解は。

や近隣住民、町内会長や民生委員などと日頃からつながりを持つことで、誰に支援を求めるのか避難困難者自ら必要な助けや支援を受けるための「受援力」を養ってほしい。町も意識啓発や相談体制の充実を図る。

**答** 避難所まで自力で歩くことが困難な方は、家族

### ここを聞きたい 就園援助事業の実施

**問** 人口減少問題は喫緊の課題。この事業を実施するまでの経緯と生活保護世帯のみを対象とした見解や今後の見通しは。

制度では、低所得世帯までの副食費の免除が含まれているが、主食費と教材費の自己負担は残っている。特に生活保護世帯の窮状を鑑み町負担とすることとした。今後の負担のあり方は、国の動きを見ながら検討を行う。

**答** 国の昨年10月からの幼児教育・保育無償化



当別町防災マップ

### ここを聞きたい 保育士確保の周知は

**問** 人間形成に一番大切な時期の幼児教育を担う、より良い人材の確保は、とても重要と考える。保育士確保の課題を克服するため、保育士等就労支援事業をどのように周知するのか。

**答** ホームページへの掲載、認定こども園に勤務する保育士への周知のほか、認定こども園が保育士養成校に対して募集を行う際に、町からの支援策として記載をしてもらうことが有効と考える。

### ここを聞きたい 保育士に求める人材は

**問** 当別町を選んでもらい居住し、働く意欲にどのように結びつけていくのか。また、どのような人材を求めているのか。

確保対策を進めている。他市町村に劣らない支援や処遇改善を行う必要があり、そのことが保育士の町内居住や働く意欲の向上につながると考える。今後とも幼児教育に対する情熱や専門性のある人材の確保を目指す。

**答** 札幌市をはじめ管内各市町村においても保育士

当別 150 年 記念すべき年 令和 2 年度当初予算

# 新庁舎構想と一体型義務教育学校

総務文教常任委員会(3/9)、産業厚生常任委員会(3/10)、予算審査特別委員会(3/13・16・17)を開催し、新年度予算に関する質疑が行われました。

## 動き始める新庁舎構想

新年度予算では、新庁舎構想の調査業務委託が計上され、新庁舎に求められる機能や必要な規模を整理するとの説明がありました。



現在の役場庁舎

土木費

### 新庁舎は複合施設か

新庁舎構想調査業務委託 300 万円

問

複合施設にするか新年度に結論は出るのか。今後のスケジュールは。

答

新年度に結論が出るまでとはい切れない。また、事例としては、基本

構想、基本計画から設計業務に入るケースや基本計画、実施計画、詳細設計と分けていくケースもある。基本構想の策定を進めながら考えていきたい。

## 一体型義務教育学校

教育費

### 一体型義務教育学校の校歌

校歌作詞・作曲業務委託 50 万円

問

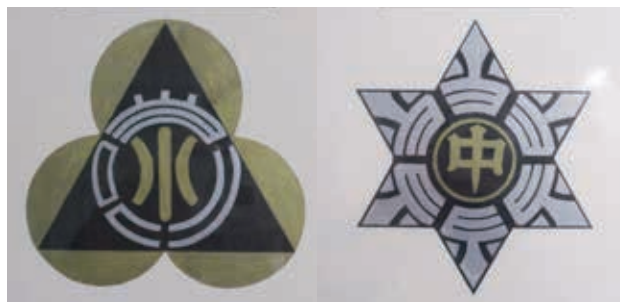
作詞・作曲の作詞の部分では、学校名を入れてとか、今の校歌の歌詞を残してとかはあるのか。

答

開校準備委員会でも検討しているが、作詞は、

例えば風景とか子どもたちの姿など、とうべつ学園を象徴する言葉を盛り込んでいきたい。フレーズなどの募集を検討し、作詞家との面談も行いながら、意向を十分に反映させていきたい。

新年度予算では、校舎建設工事や校歌・校章を作成する予算などが計上されました。



現在の当別小学校と当別中学校の校章

教育費

### 学校建設の概算事業費①

一体型義務教育学校概算事業費(報告)

問

基本設計から実施設計になり、事業費が8,000万円以上増えている。物価上昇だけの要因か。また、令和2年から令和3年になるときにも、同程度の上昇が生じるのか。

答

実施設計で、どうしても杭の工事が出てきて、杭製作に時間を要する。着工も当初より後ろにずれてしまった。物価上昇は設計会社である程度見越している。

教育費

### 学校建設の概算事業費②

一体型義務教育学校概算事業費(報告)

問

コロナの影響で経済がガタガタになりつつあり大きな懸念材料。大幅に費用がかさむ事態も考えられる。期間内に完成させるという気持ちで今年の予算は計上したのか。

答

できるだけ上昇を抑え、町民に負担をかけないように行いたいという決意をしっかりと持っている。令和4年4月1日の開校は必ずささないでやっていきたい。

「」からは

新年度予算審査 多岐にわたる質疑がありました。

# 図書室から図書館へ

当別町学習交流センター内にある「図書室（ふくろう図書館）」を「図書館」とする条例案の説明がありました。図書館の運営や建物内部の改修などについて質疑が行われました。

(設置)

第1条 当別町における教育及び文化の発展に寄与するため、図書館法第10条の規定に基づき、当別町図書館を設置する。

(構成)

第2条 図書館は、本館及び分館によって構成する。  
(名称及び位置)

第3条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

- ・当別町図書館  
(錦町1248番地7、当別町学習交流センター内)
- ・当別町図書館西当別分館  
(太美町22番地7、西当別コミュニティーセンター内)

(管理運営)

第5条 図書館の管理運営は、当別町教育委員会が行う。

当別町図書館設置条例の要旨(抜粋)

## 条例 図書館運営協議会

当別町図書館設置条例制定

問

1月15日の勉強会で、民間団体からの図書館運営協議会設置の要望書をどう扱うか協議したか。勉強会と称する会議の会議録がなく何も分からない。それでいいのか。

答

通称で勉強会と呼んでいるが、議案に関わるので図書館運営協議会などのことは含まれていた。定例会や臨時会とは違う会議であり議事録の作成は定められていない。



当別町図書館西当別分館(西当別コミセン内)

## 条例 会議の透明性

当別町図書館設置条例制定

問

図書館運営協議会を作って運営するかどうかを条例の肝である。それを協議した1月15日の通称勉強会は傍聴も入れないし、議事録も残らない。なぜあえてそこで協議し

たのか。意図があったのではと疑いたくなる。

答

勉強会は教育委員で議論を深めるために必要な場である。議事録等とはとっていないが、恣意的なものではない。

## 条例 議会の結論を待って回答すべき

当別町図書館設置条例制定

問

要望者に議案の内容が含まれていることを事前に決まったかのように2月7日に回答するのはどうなのか。この議会の結論が出てから回答すべきではないか。

答

回答書が非常に断定した言い方だったので、表現的に配慮が欠け、私の反省すべきところと思っている。

## 教育費 ふくろう図書館の内部改修

学習交流センター修繕料 429万円

問

ふくろう図書館の内部改修は、どのように行われるのか。

いる。交流の場としてあまり使われていないことから、多くの利用を図るため閲覧スペースを設けたいと考えている。また、書棚や図書館の看板の設置などを考えている。

答

現在の学習交流センターのふくろう図書館には閲覧スペースが限られて



改修予定の当別町学習交流センターのホール



# 福祉

介護  
特会

## 職員を育てていく考えは

地域包括支援センター運営業務委託 2,321 万円

**問** いろいろなサービスをマネジメントするその中心が地域包括支援センター。一番大事なところをなぜ委託するのか。職員を育てていくことが正しい姿勢では。

**答** 社会福祉士や主任ケアマネ、保健師を必ず設置しなければならないこともあり、その人員がいる法人へ委託した。来年度の計画策定の中で検討を進める。

介護  
特会

## 使い勝手のよい改善を

買い物支援事業 197 万円

**問** 利用者は本町地区で 8 名、西当別地区では利用がない。要望に応えられていないということも聞いているが、計画策定の中で、もっと使い勝手よく改善する予定は。

**答** 試行的に、買物に連れていく同行支援を六軒町、弁華別、金沢、中小屋で行っている。委託先の社会福祉協議会と協議しながら範囲を広げたい。

サー  
ビス  
特会

## 当別町デイサービスセンター

デイサービス事業委託 2,224 万円

**問** 通所系の施設はほぼ赤字。民間圧迫にならないように町がデイサービスをやめれば、ゆとりも広く使えるとの声もある。

デイサービスやホームヘルプをやめる考えは。  
**答** 考え方としてはあると思うので、検討していきたいと考える。



当別町総合保健福祉センターゆとりの内部

# 役場組織の改編等

条例

## 新たに 2 つの部を設置

当別町部設置条例の一部改正

**問** 部設置条例を変えることになった経緯は。

一つは「事業推進部」。すでに走り出している事業や新駅や新庁舎など、課題になっている事業を推進していくために新たに専門部局を立ち上げる。

**答** 部を 2 つ増やす改正をする。一つは「町長公室」。組織に横串を刺すという意図がある。もう

総務費

## 会計年度任用職員の報酬

会計年度任用職員

**問** 会計年度任用職員に期末手当を出すことになったが、総体の賃金を変えないで毎月の賃金を下げる自治体があるようだ。当別町での年間の賃金は昨年と比べどうなのか。

**答** 年収ベースで上がる試算。ただ、勤務日数が少なくなる関係から、一部下がる人もいるが、全体としては全て上がるように措置をして、予算計上している。



4 月 1 日に行われた新規職員の辞令交付式

給与費

## 新規職員採用増加の必要性

給与費 15 億 0,855 万円

**問** ここ数年新しい職員を少しずつ増やしているが、その必要性は。

政危機以来、退職者の 1/2 を補充する採用を続けてきたが、重要な課題が山積する中で、職員が足りない状況が明らかになってきたため、職員の増加に踏み切った。

**答** ここ 3 年で職員を増加させる方針にシフトしてきた。平成 15 年頃の財

# 暮らし

民生費

## 子ども医療費助成拡大

当別町乳幼児等医療費助成条例の一部改正

問

なぜ8月1日からなのか。また、通院費助成の対象が満6歳から満12歳となったが対象人数は。

時に合わせ8月1日からとした。通院費助成は、未就学児391名、小学生546名と想定して予算計上。入院のみの助成として、中学生97名、高校生34名で予算計上している。

答

受給者証の有効期限が7月31日なので、更新



子どもが遊んでいる様子

土木費

## 町道の修繕 予算は十分か

道路維持工事 1,900万円

問

地域の方々から道路の改修や修繕の要望が来ていると思う。この予算で十分足りているのか。

防護柵、防雪柵等を把握しながら、また町内会や地域からの修繕要望箇所も踏まえて、限られた予算の中で優先度を決めて、特に危険度の高いところから対応している。

答

現場のパトロールで修繕が必要な道路の側溝や

商工労働費

## 空き店舗の利活用促進

中小企業特別融資利子等補給 569万円

問

空き店舗対策の予算はどこか。今後の対応は。

従来の利子補給に加え、100万円を限度に元金を補助する改正である。この中で空き店舗の活用には30万円を加算。今後、空き店舗を増やさないよう事業承継への支援も進めていきたい。

答

空き店舗対策の一環として中小企業特別融資利子等補給の制度改正を予定。創業への貸付けに、



末広団地

土木費

## 末広団地建て替えの見通し

住生活基本計画策定業務委託 496万円

問

入居者は不安を抱えている。できるだけ早く見通しを示すべきでは。

基本計画と長寿命化計画を見直さなければ補助の対象にはならないと指導をいただき、令和2年度に計画を見直す予算を計上した。早く着手できるように見直し作業を進めていきたい。

答

民間手法などさまざまな検討を重ねてきた。道と協議した際に、住生活

衛生費

## 鳥獣被害対策

鳥獣被害対策協議会負担金 23万円

問

地域の方々の話や私も目撃しているが非常に鳥獣被害が増えてきている。当別町での推移は。

29年65頭、30年65頭で駆除の効果が出ている。アライグマは、平成29年122頭、30年137頭、令和元年11月現在126頭で、非常に増えており、農業被害についても増えている。

答

駆除頭数で言うと、鹿が平成28年102頭、

水道事業

## スマートメーターと各月検針

水道メーター計量業務委託 1,225万円

問

使用料の検針や料金請求まで自動化されるスマートメーターの導入や各月検針の考えは。

が来ている。今後、費用や区域も勘案しながら検討していきたい。検針は、見守りや漏水の早期発見などを含め毎月行っているが、札幌市や江別市に情報を聞きながら継続して検討していきたい。

答

スマートメーターは事業者からも問い合わせ

## その他の質問

次のページは  
一般質問  
7人の議員が登壇し、  
町政に対する質問をしました。

### 町税

#### ヒルズ都市計画税の賦課

都市計画税 5,770 万円

#### 問

スウェーデンヒルズの都市計画税の賦課について、地域住民にはどのような説明をしているのか。賦課をする考えに変わりはないのか。なぜ賦課しないのか。

#### 答

企画部で住民と町内会の役員会等で提案している。役員会でも合意は完全に得られていない。賦課したい考えに変わりはない。協議をもう少し加速させていきたい。



スウェーデンヒルズ

### 民生費

#### 保育士確保 現状は

保育士等就労支援事業補助金 269 万円

#### 問

事業の財源は。また、保育士の確保は非常に切実な問題だが、町内の認定こども園の現状は。

管内の求人倍率は約6倍と高く、年々上昇傾向にある。新年度当初、夢の国幼稚園は確保できたが、おとぎのくにはまだ希望する数を確保できていないと聞いており、逼迫した状態になっている。

#### 答

全て一般財源で町の負担である。近年、石狩

### 民生費

#### 運営主体の取り組みは

保育士等就労支援事業補助金 269 万円

#### 問

当別町はお金を出して保育士を基準より多く配置して、さらに働きやすい条件を作っているが、運営主体はそれに対してどのようなことをしているのか。

#### 答

運営主体は社会福祉法人で、その法人においても近年給与のベースアップ、通勤手当、期末・勤勉手当のアップの取り組みをしている。

#### 【その他の主な質問項目】

庁内情報機器更新整備事業の内容（総務）、子育て世帯向け町営住宅の入居対象者（産業）、青年後見制度利用事業の内容（予特）、新型コロナウイルスによる中小企業特別融資利子等補給利用の相談（予特）など

## 全会一致で原案どおり可決



#### 令和2年度各会計予算審査特別委員会

委員長 山崎 公司 副委員長 西村 良伸  
委員 議長を除く 14名の議員

#### 起草委員会

委員長 古谷 陽一  
委員 山田 明 秋場 信一 佐々木 常子  
(予算委員会の報告文書を作成する委員会)

令和2年度各会計予算審査特別委員会に付託された各会計予算案や条例案などの14件の議案について、3月13日、16日の質疑に続いて、3月17日に付託された議案全てが全会一致で原案どおり可決されました。



# 一般質問

佐々木 常子 議員

## 質問のねらい 安心、安全の当別町に！！

巨大災害が頻発する時代となり、できる限りの防災減災対策をやっていかななくてはならない。防災について学ぶ事、そして訓練は非常に大切である。特に専門家による防災教育は重要であり、しっかり取り組ん

でいくべきである。2人に1人が罹患すると言われているがんに対する正しい知識、がん患者への理解、及び命の大切さに対する認識を深めるため専門家による充実したがん教育が必要である。

### ここを聞きたい 水害に対する避難訓練は

**問** 水害が起こった場合どうすればいいのか、不安の声がたくさん聞こえている。地震の時とは違う避難所、避難経路、避難のタイミング、町内会の避難訓練の推進、町としての対策は。

**答** 何より大切なことは防災セミナーあるいは地域や町内会ベースでの訓練であり、多くの町民参加を求め、しっかりと訓練や学習をしていただくことである。

### ここを聞きたい 一泊の訓練を！

**問** 防災・減災対策において訓練は非常に大切である。一泊の訓練を行うと、日帰りの訓練では分らなかったことが分かる。必要な事、必要なものが分かる。当別町においても大切な取り組みでは。

**答** 宿泊型の避難訓練は、本町においても今年の7月に実施する予定である。関係団体との準備が整い次第、住民の皆様が周知していく。

### ここを聞きたい 防災教育の充実を

**問** 子どもたちの命を守るためにも将来の防災力を向上させるためにも、過去の災害から学び専門家による防災教育を進め、学校における防災教育を充実させていくことが大切では。

**答** 学校では、防災教育を教育課程に位置づけている。その中で自衛隊、消防署など専門家から指導を仰いで、救急救命講習などの訓練を実施している。今後もさらに内容の充実を図っていく。



当別中学校で行われた避難訓練

### ここを聞きたい 専門家によるがん教育を

**問** 日本人の死因第一位で2人に1人が罹患すると言われているがんに対し、正しい知識、がん患者への理解及び命の大切さに対する認識を深めるため専門家による充実したがん教育が必要では。

**答** 小学5・6年の保健領域、中学3年の保健で学習している。2021年開始の中学校新学習指導要領にがん教育が明記されたことを受け、北海道医療大学等と連携しがん教育を強化していきたい。

### ここを聞きたい 遺族の負担を軽く！

**問** 家族が亡くなったばかりの遺族の負担を軽くするため申請書の作成など死亡時の手続きをできるだけ簡素化すべきでは。

**答** ご逝去に伴う諸手続のリーフレットを改定する。また、お悔やみ専用窓口の表示をして、サービス向上に努めたい。

【その他の主な質問項目】  
避難所運営の女性スタッフの対策

# 一般質問

山崎 公司 議員



質問の  
ねらい

## 町民の幸福度を高める総合計画を

今後の5年、10年の生活環境が大きく変わろうとしている。「第6次総合計画」及び「創生総合戦略」において、20年続く人口減少を止めるために今後の具体的な改善策と総合計画の推進に当たり、町内会の

声を聴く機会の必要性と役場庁舎の更新について質した。この4月から小学校のプログラミング教育が必修化される。実施内容と課題を質し、更に、4年経過する職員の人事評価制度の導入効果について質した。

ここを  
聞きたい

## 出生数の改善を

**問** 第1期の「創生総合戦略」の総括として、数値目標の転入数、KPI（重要業績評価指標）の出生数は、目標よりかなり下回り人口減少の要因となり、更なる取り組みが必要で、今後の改善策は。

**答** 受け入れる居住環境、特に子育て世帯の住環境整備が非常に重要。新年度に子育て世帯向け町営住宅の建設を進める。出生数は、乳幼児等医療費助成の拡充などに取り組むことが重要と考える。

ここを  
聞きたい

## 積極的な5Gの推進を

**問** 新しい時代の流れを力にする。地域におけるSociety5.0※1の推進とSDGs※2の実現をどのように捉え、課題解決という観点から考え方をどのように反映し、どの部分に貢献しているか。

**答** Society5.0は、新しいまちの顔づくりプロジェクトで5GやAIを活用した情報化エリアの構築を目指す。新しい総合計画はSDGsの理念を踏まえ策定。各施策がSDGsの目標につながっている。

ここを  
聞きたい

## 役場庁舎の更新を早急に

**問** 歳入の町税、普通交付税額、寄附金等の見直しはあると思うが、今後、役場庁舎や西当別地区の小中一貫校の建設も検討する事となる。特に役場庁舎の更新を早急にとの声が多いが見解は。

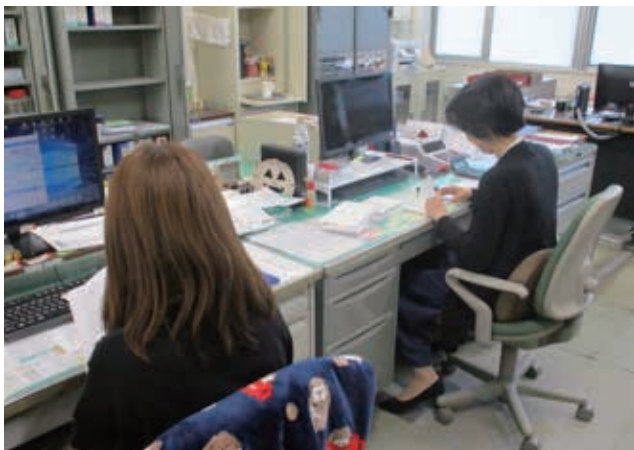
**答** 役場庁舎の建て替えを早急にとのご意見は、全く同感である。新年度の予算に調査費を計上して具体的に事業をスタートさせるが、よりスピード感を持って実現に向かって進めていく。

ここを  
聞きたい

## プログラミング教育の必修化

**問** 論理の思考力や課題解決を養う教育として、この4月から小学校でプログラミング教育が必修化される。当別の学び方や学ぶ学年はどのように実施されるか。その内容と現状課題はないのか。

**答** 一例として、4年の算数や6年の理科などで学習することになる。論理的に考える力をいかに養えるか、また、各教科の学びをより確かなものにしていけるかなど、先生方の力量が問われる。



役場職員

ここを  
聞きたい

## 人事評価制度導入効果

**問** 人事評価制度について、町長は、制度導入時と現在と比較して職員にどのような変化を感じるか。

**答** 着実に成長していると感じている。とりわけ企画力、挑戦力、スピード感、スピード力の面では目を見張るものがある。

### 【その他の主な質問項目】

2024年に人口減少を止める決意、町内会の実情と行政に対する声を聴く機会が必要 など

※1 Society5.0…IoTやロボット、AI等の最新テクノロジーを活用した新しい社会。

※2 SDGs…Sustainable Development Goalsの略。持続可能な世界を実現するための開発目標。



# 一般質問

島田 裕司 議員

質問の  
ねらい

## 図書館条例をどう活用するのか

長年の町民要望や図書館像検討委員会が答申した基本構想を踏まえ、図書館条例が制定される事は評価する。しかしながら、図書館法で設置が認められている館長の諮問機関である「図書館協議会」が条例化され

てないことは問題がある。公立図書館という専門的な機関を始めようとする時、専門的な知識経験をもった「図書館協議会」を設置しないで図書館奉仕の機能を充実させることができるか疑問である。

ここを  
聞きたい

### 設置しない理由は

**問** 図書館協議会の条例化を教育委員会として必要ないという結論に達したのは、いつの時点で、どのような協議をしたのか、その経緯は。また、それは正式な会議だったのか。

**答** 社会教育委員会を活用するため協議会新設の必要はないと判断。1月15日に教育委員と条例についての意思決定をした時に併せて決めた。また、私が招集したものは全て公式のものである。

ここを  
聞きたい

### 事務委任規則違反では

**問** 町民から「図書館協議会設置」の要望書が出ていたが、定例の教育委員会開催の前に教育長は、設置しない旨を公文書で回答している。教育委員会事務委任規則2条3項に反してないか。

**答** 回答した内容については、事前に各教育委員から了解を得た上でお答えしたものであるもので、規則に違反するものではないと考えている。

ここを  
聞きたい

### 条例制定で何が変わるのか

**問** 図書館設置を条例化する目的は何か。条例制定することで今までと何が、どう変わるのか。改修工事やコピー機の設置だけの問題ではない。

**答** 条文にもあるように、町民の教育、文化の発展に寄与することが目的。条例を制定し、住民サービスの向上、今までの図書室の機能の拡大を図っていこうと考えている。

ここを  
聞きたい

### 館長、司書の配置は

**問** 図書館の職員体制について、どう考えているのか。館長並びに専門的職員（司書）の配置は、ふくろう図書館、西当別コミセン図書室の配置はどのようなのか。

**答** 館長は社会教育課の課長が兼任。司書として有資格者4名を雇用する予定で、配置については、ふくろう図書館に2名、西当別コミセンに2名である。

ここを  
聞きたい

### ふくろう図書館は

**問** 学習交流センター、ふくろう図書館、全体を公立図書館と位置付けるべきではないのか。歴史資料室や小会議室も含めて、活用するのか。

**答** 内部改修を行って、現在の玄関ホールを活用するので、図書室自体の面積はその分広くなり、子どもたちの学習スペースや閲覧スペース、書棚を置いたりするなど活用していく。



ふくろう図書館（上）と西当別分館（下）

# 一般質問

澁谷 俊和 議員



質問の  
ねらい

## 住民の身近な要求と町長の政治姿勢

身近な要求 1. 太美駅跨線橋に玄関戸設置を。鳩の糞はカビの一種クリプトコックス菌で感染症が心配。特に小さなお子さん、高齢者、病弱者にとって不安で一杯。毎日跨線橋を利用する住民には切実な問題。

2. 東口を利用する住民からは駐車場、駐輪場の設置とデコボコ道路を直すと強い要望が出されている。  
3. 町長の政治姿勢について、町民の声を直接聞く機会を設けては。

ここを  
聞きたい

## 太美駅跨線橋に戸の設置を

**問** 鳩の糞対策として、JR太美駅の東西通路(跨線橋)入口に玄関戸を設置し、中に鳩を入れさせない事が必要。費用も僅かで済み、跨線橋を利用する住民にとっては切実な問題では。

**答** JR北海道が既に対策をとっており、現状ではそのような様子は見受けられなかった。春先に発生するならば適切な措置が必要。JRと打ち合わせをして効果的な対策を協議していく。

ここを  
聞きたい

## 太美駅利用者に駐車場設置を

**問** 現況の駐車場・駐輪場は手狭でいつも満杯で利用できない。駅東口を利用する住民にとって切実な望みである。併せて、東側駅裏までの道路はデコボコで、直してほしいとの声が出されている。

**答** 通勤、通学者の利便性を高めることは大変重要。駅周辺開発を進めていく際には十分意識し、道路整備も含めて一体的に研究をしていかなければならないと考えている。

ここを  
聞きたい

## 役場職員の働き方改革を

**問** 時間外手当が昨年比200%を超えている部署が3つ、2倍近くが2つ。この異常とも言える状態が続いている。職員を大事にするためにも、具体的な状況改善の手立てはとっているのか。

**答** 時間外勤務が月45時間を超えた職員がいる場合には、都度、人事部局から管理職に事情聴取を行い、必要に応じて職員と面談するなど勤務実態の把握及び改善に努めている。



JR 石狩太美駅の東口

ここを  
聞きたい

## 職業性メンタルヘルス対策

**問** 聞くところによれば職業性ストレス簡易調査をしているようだが目的は。また、問題が見つかった場合、どのような対策がとられているのか。職員の障がい者雇用は法律に基づいてしているのか。

**答** 自身の健康管理に役立てることや未然に支援すること。問題があった場合、産業医と連携し、職員に面接や指導、就業上必要な措置を取る。障がい者雇用は3.4%で法定の2.5%以上を超えている。

ここを  
聞きたい

## 町民の声を直接聞く機会を

**問** 過日の行政推進員会議で、町行政に関するアンケートなど町民の声を直接聞く機会を設けるとの声に、「町民の声を聞いて町政をやれと言うなら町長を辞めても良い」と答えたと言った。真相は。

**答** 必ずしも正確ではない。記憶では、アンケート、アンケートと繰り返す方に、何でも町民アンケートを行わなければ事を進められないのなら、そんな町長ならやっている意味がないとお伝えした。



# 一般質問

鈴木 岩夫 議員

## 質問のねらい 子育て世帯に北欧の暖かい風を

人口減少対策では子育て支援が欠かせない。乳幼児医療の「通院費」助成を小学校卒業まで拡充することで、高校卒業までの「通院費」助成と合わせると札幌市、江別市に引けを取らない当別町。道の駅に続き、

子育て世帯にも「北欧の暖かい風」が吹き始めた。引き続き子育て世帯に「北欧の暖かい風」を吹き込み当別町で「子育て」しませんかとアピールし人口増につなげるべきという狙いで質問した。

### ここを聞きたい 中学、高校までの拡大はいつ

**問** 乳幼児医療の「通院費」助成の拡大は、「入院費」の助成に合わせてしていこうと考えているか。もし、そうであるならば、いつ頃が適切か。

**答** 通院費助成は、現行小学校入学までを小学校卒業までに拡大するため今定例会で提案している。医療費の助成が子育て世帯の増加にどれだけ効果があるのか成果をしっかり見極め検討していく。

### ここを聞きたい 国保税の引き下げを

**問** 高額な国保税の引き下げを行うべきでは。できなければ、せめて多子世帯の均等割りの減免を実施すべきでは。

全化のため、国が都道府県単位化を進める中、引き下げや均等割の減免を町独自政策として行うことは難しい。ただ、今後とも北海道町村会を通じて被保険者の負担軽減につながるよう国に要請を続けていきたい。

**答** 市町村間の不公平感軽減や市町村の国保財政健

### ここを聞きたい 親元就農者にも手厚く

**問** 「担い手確保推進事業」では、新規就農だけでなく親元就農者も対象か。また、町独自の助成金支給や研修機会、住宅の確保などのメニューを充実すべきでは。

**答** 担い手確保推進事業の主要施策である当別町農業総合支援センターを通じて支援する予定。同センターのメニューにはビニールハウス設置補助、研修、営農準備金、住宅への支援が含まれている。

### ここを聞きたい 排水の整備を急ぐべき

**問** 現実に冠水している実態や農業被害の実態、過去のいきさつも考慮して中央排水、23線排水の整備を国や道とも相談し急ぐべきでは。

**答** 既に地元の要望を受け、平成30年度にのり面の補修や土砂の除去作業を行った結果、それ以降は冠水被害はなく改善された。したがって、緊急性はないという認識である。

### ここを聞きたい 伊達山遺跡の整備・保存・活用を

**問** 「とうべつ未来学」の教材として伊達山遺跡は価値の高いもので、伊達山遺跡の整備・保存・活用を積極的に行うべきと考えるが、どのように考えているか。

**答** 令和4年実施予定のとうべつ未来学の柱の一つにふるさと学習がある。この中で伊達山遺跡で発掘された物や地域巡検などによる活用、またはその保存をあと2年ではあるが研究していきたい。



伊達山遺跡の出土品（学習交流センター所蔵）



# 一般質問

稲村 勝俊 議員



質問の  
ねらい

## 持続可能な当別町農業の政策を

当別町農業の課題克服のため、当別町農業支援センターが、農業の担い手の確保と育成、持続可能な地域農業の確立、競争力の強化、農業者の所得の向上、農業生産の拡大、地域の活性化を目的に設立された。

さまざまな視点から農業課題を共有し、当別町農業 10 年ビジョンの推進と共に、農業支援センターと連携した当別町農業政策推進について質した。

ここを  
聞きたい

## 効果的、担い手対策

**問** 親族による新規就農、新規自営就農、農外新規就農等の新規就農や、親族の営農継承、第三者継承等がありそれぞれ課題があるが、農業支援センターとの連携推進は。

**答** 農業 10 年ビジョンを実現するために、もうかる農業を目指して、今回設立した当別町農業総合支援センターを核として推進していく。

ここを  
聞きたい

## 農地の集積、集約化の課題

**問** 農家戸数の減少、地域や農業の維持持続、集積拡大による支払地代等の増大、人・農地プランによる農地移動調整への方向転換等の課題を整理検証し地域農業将来像の共有認識理解が重要では。

**答** 私は北海道農業・農村振興審議会という知事の審議会のメンバーになっており、この中で、農地の集約・集積については、土地の賃貸問題や売買問題も議論されている。



当別町の農業風景

ここを  
聞きたい

## 経営基盤の整備、強化

**問** 受け手農家対策として大区画化、集約化、交換分合等の土地基盤整備、農業機械導入負担軽減支援、また小規模、自給的農家の存続維持など、農業政策の課題は。

**答** 審議会の中では、経営基盤の整備・強化についても法人化の問題であるとか、<sup>ほしゅう</sup>圃場の大区画化や交換分合とかいろいろ議論されている。

ここを  
聞きたい

## スマート農業の推進

**問** スマート農業を加速するとしているが、過剰投資の恐れがある。普及には機械や資材価格の引き下げ、導入資金助成や融資、通信インフラ整備負担軽減が必要。スマート農業推進の課題検討は。

**答** スマート農業の推進は大変重要。また担い手不足の解消には必要不可欠。そのためには、インフラ整備、費用負担軽減、導入資金の確保、若い世代の取り込みが必要だと考えている。



ドローン



# 一般質問

櫻井 紀栄 議員

質問の  
ねらい

## 社会全体でお互いに支えあえる社会へ

年齢や家庭環境、居住地域、障がいの有無などに関わらず全ての子どもが集い遊び、学ぶことのできるシステムづくりは、共生型社会を推進する当別町にとって重要である。先日実施された当別町の子どもと子育て

て家庭の現状と課題のアンケート調査では放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいかという質問で、習い事・プレイハウス・図書館との回答結果がでた。今後の教育と共生型のまちづくりについて質した。

ここを  
聞きたい

### 放課後の居場所づくりは

**問** ゆとろを子どもの集いの拠点地とし、塾や習い事の機能も一体化させ、安全面を考慮しIoTを利用した記録をつけるなど、町全体で子どもたちを見守る施策についてどう考えるか。

**答** 子育てサポートや子どもの安全な居場所となっているゆとろ、プレイハウス、総合体育館、コミセンなどの整備をそれぞれ進め、子どもが集える環境を整えていきたいと考えている。

ここを  
聞きたい

### ワンストップ型窓口体制は

**問** バリアフリーの充実度が高いゆとろにおいて役場本庁舎でしか手続きができないような書類等があれば移動の負担になってしまう。児童・福祉の手続きがゆとろ内で完結するような体制は。

**答** お子様を抱えられる方には大変負担になるので、役場へ移動しなくてもゆとろ内で手続きが済むよう町民の負担が軽減できる新たな仕組みを構築する。

ここを  
聞きたい

### おむつ替えスペースの確保

**問** 役場本庁舎にはおむつ替えのスペースがない。日々町民が利用する場所であり、早急に設置が必要だと考える。おむつ替えスペースについて用意することは検討しているのか。

**答** 平成24年に検討したが、スペースがなく断念。しかし、現在は代替場所として相談室を優先的におむつ替えスペースとしてご利用いただいている。今後、分かりやすいように表示する。



役場1Fのおむつ替えスペース（消費生活相談室）

ここを  
聞きたい

### 森の幼稚園設立

**問** 自分で考えて安全に行動する力を身に付ける森の幼稚園の存在は、自発的に考え行動する力が身に付く。町内で森の幼稚園設立を望む声が多く出た場合どのようなサポートをするのか。

**答** サポートについては、活動の内容によって変わってくるので、その都度の判断になると考える。

ここを  
聞きたい

### 学童保育の運営と整備充実

**問** 高学年のプレイハウスの利用者人数が少ない理由は。プレイハウスに通いたいと思えるような仕組み作りは。

**答** 活動内容によるのではなく、設置目的<sup>※1</sup>からすると、当然の結果で、高学年は少年団やその他の活動も加わってくる。

【その他の主な質問項目】  
子育て支援センターの職員確保と人材活用、当別町の自然を活かした野外教育、当別町民憲章 など

※1 プレイハウスの設置目的…保護者が就労などの理由で不在となる家庭で留守番のできない子どもを安全な環境で保育すること。



## 令和4年度開校予定 当別町一体型義務教育学校 学校名決定 「当別町立とうべつ学園」

総務文教常任委員会(3/4)、産業厚生常任委員会(3/5)を開催し、町から令和元年度補正予算や条例制定等の提案説明や報告などがあり、質疑が行われました。

学校名決定の経緯について説明がありました。応募が49件あり、開校準備委員会での投票により上位5件が一次選考され、その後、小中学生の投票が行われ、教育委員会で最終決定されました。

順位	候補名	得票数
1	とうべつ学園	166
2	当別義務教育学校	82
3	当別あゆた学園	71
4	当別学園鮎田塾	30
5	鮎田学園	27

児童生徒投票(対象:当小3~6年、当中全学年)

総務  
文教

### 児童・生徒の投票

**問** 開校準備委員会で選考した中で鮎田学園とあった。鮎田という当別の教育の歴史からその名前が出されたと思うが、その意味を小学生や中学生は理解して投票したのか。

**答** 社会科の副読本の中で当別町の歴史、鮎田について触れている。学校の教育内容も踏まえ鮎田については一定程度児童生徒が理解している前提のもとで行った。

総務  
文教

### 教育委員会での協議

**問** 2月19日開催の定例教育委員会で教育委員の協議により「当別町立とうべつ学園」と決定したとのことだが、どのような協議があったのか。

**答** 開校準備委員会の内容や児童生徒の投票内訳も全て伝え、教育委員から意見を出してもらい、最終的に児童生徒の投票数を尊重しようとなり、最終決定した。

総務  
文教

### 学校名決定の根拠規定は

**問** 学校の名前を付けるのは、教育委員会で決定したという認識でいいか。教育委員会で決定できるという根拠規定は何か。

**答** 町長の教育委員会に対する事務委任規則で委任できない事務を掲載しており教育財産の取得等があるが、校名の決定は教育委員会に委ねられているものと解釈している。

産業  
厚生

### 町内会運営費補助金減額補正

**問** 町内会運営費補助金について、当初予算のときに、街路灯新設や電気料金を積算できたはず。78万6,000円を減額補正する理由は。

**答** 前年に各町内会から見込みをもらい予算計上している。LED化が進み想定より電気の消費量が減ってきた。また、街路灯改良は見込みより少ない申請であった。

産業  
厚生

### ホームページへのアクセス

**問** ホームページにコロナウイルス関係の掲載があるが、サーバーが重くなかなか見れないとの声があった。今後の対応は。

**答** 今後、情報管理の部門とアクセスしやすい環境が整えられるかどうか協議していきたい。

【その他の主な質問項目】  
時間外手当(総務)、プレミアム商品券(産業)など

次のページは

議案の審議結果

定例会では、

質疑や討論と採決が行われました。

# 令和2年第1回定例会

日程：3月3日～3月17日

◎：全員賛成 ○：賛成多数 ×：反対多数

結果  
掲載ページ

傍聴は制限 議会中継視聴回数 585回 (4/21現在)

【議員提案】			
中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書	◎	—	
当別町議会委員会条例の一部改正 当別町部設置条例の一部を改正する条例制定案提出に伴う条例の一部改正	◎	—	
【行政報告】 ※行政報告は、本会議での質疑や採決は行われません。			
当別町における新型コロナウイルスへの対応状況等について	—	—	
当別町第6次総合計画の策定について	—	—	
【補正予算】			
令和元年度一般会計補正予算(第6号) 4億9,624万円を増額し、総額を118億5,016万円とするもの	◎	p.19	
令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 636万円を増額し、総額を21億4,780万円とするもの	◎	—	
令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 872万円を増額し、総額を2億4,612万円とするもの	◎	—	
令和元年度介護保険特別会計補正予算(第3号) 1,706万円を増額し、総額を16億0,289万円とするもの	◎	—	
令和元年度下水道事業特別会計補正予算(第2号) 2,982万円を減額し、総額を8億6,864万円とするもの	◎	—	
令和元年度水道事業会計補正予算(第2号) 収益的支出の資産消費費を66万円減額等するもの	◎	—	
【条例】			
当別町国民健康保険財政運営基金条例制定 国民健康保険事業の健全な財政運営を図るための条例制定	◎	—	
当別町部設置条例の一部改正 部及びその分掌事務を改めるための条例の一部改正	◎	p.9 p.20	
当別町固定資産評価審査委員会条例の一部改正 行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律の一部改正に伴う条例の一部改正	◎	—	
当別町印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行等に伴う条例の一部改正	◎	—	
【請願・陳情】			
《令和2年第1回定例会(3月)総務文教常任委員会へ付託》 消費税率5%への引き下げを求める意見書の採択を求める請願書 [提出者]新日本婦人の会当別支部 支部長 佐藤 美智子 他4団体 [紹介議員]当別町議会 議員 澁谷 俊和、議員 鈴木 岩夫	◎	—	継続
《令和2年第1回定例会(3月)総務文教常任委員会へ付託》 「桜を見る会」問題を徹底した国会審議で疑惑解明を求める意見書の採択を求める請願書 [提出者]当別町農民同盟 委員長 堀 梅治 他4団体 [紹介議員]当別町議会 議員 澁谷 俊和、議員 鈴木 岩夫	◎	p.20 討論	不採択
《令和2年第1回定例会(3月)総務文教常任委員会へ付託》 当別町役場庁舎等に事務局を置く任意団体事務の見直しに関する陳情書 [提出者]青柳 文吉	◎	—	継続
《令和元年第4回定例会(12月)産業厚生常任委員会へ付託》 屋根が平らでストレートに雪が落ちる古い町営住宅に、玄関フードを設置してもらおう、あるいは、既に玄関フードを設置した家庭に対しては、その費用を支払ってもらおう陳情 [提出者]荒田 讓	◎	—	不採択



## 《本会議での質疑》

当別町部設置条例の一部改正

### 新しい部を2つ設置する必要性は

**Q** 提案理由を見ても「町長公室」や「事業推進部」を新しく設置しなければ、町長の方針がなかなか通らないということの理解が私にはできない。町長公室や事業推進部がどうしても必要な理由を町長からもう一度聞きたい。

**A** 町長公室を置いたのは、自治体には縦割りがはびこり、なかなか事を進められない。間違いなく以前と比べ縦割りの解消はできてきたが、私が思う姿にはなっていない。そこに横串を刺すことで組織の活性化につなげ、町民サービスの向上を目指して進んでいる中での一つである。事業推進部は、新規案件であればまずは企画部が担当していたが、役場庁舎、新駅、小学校跡地、駅前開発、いろいろな大型案件を推進するには、専門的な事業に特化した組織を作りスピードを上げ、町民のためになる施設を造っていくために設置するに至った。

## 討論

「桜を見る会」問題を徹底した国会審議で疑惑解明を求める意見書の採択を求める請願書

採択すべき 鈴木議員



国政私物化、国政運営の土台に関わる大問題。意見書を国会に出し、実現を目指すことが大事。

不採択すべき 岡野副議長



国会は疑惑解明をする機能を有している。当別町議会が意見を出すことは適当ではない。

採択すべき 澁谷議員



審議をすればするほど多くの問題が浮き彫りになる。世論調査でも8割が納得していない。

### 【賛否が分かれた採決の公表】

櫻井	佐々木	西村	五十嵐	鈴木	山崎	秋場	澁谷	山田	古谷	稲村	高谷	島田	岡野
○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。

※「—」は退席。

トピックス

新型コロナウイルス  
感染防止議会対応

●議場でのマスク着用

議場で行われる本会議や委員会では、出席者全員がマスクを着用



議場ではマスクを着用

●傍聴の制限

傍聴を認めない(マスク除く)、町民ホールモニター視聴・インターネット中継配信での対応

●書面での対応

「話す」ことによる感染を最大限防止するため、下記を書面に対応  
・行政報告 ・行政執行方針  
・代表質問 ・議案提案説明 など

●会期

議員の参集ができない等不測の事態に備え、通常より長い会期を設定

●議場内の換気

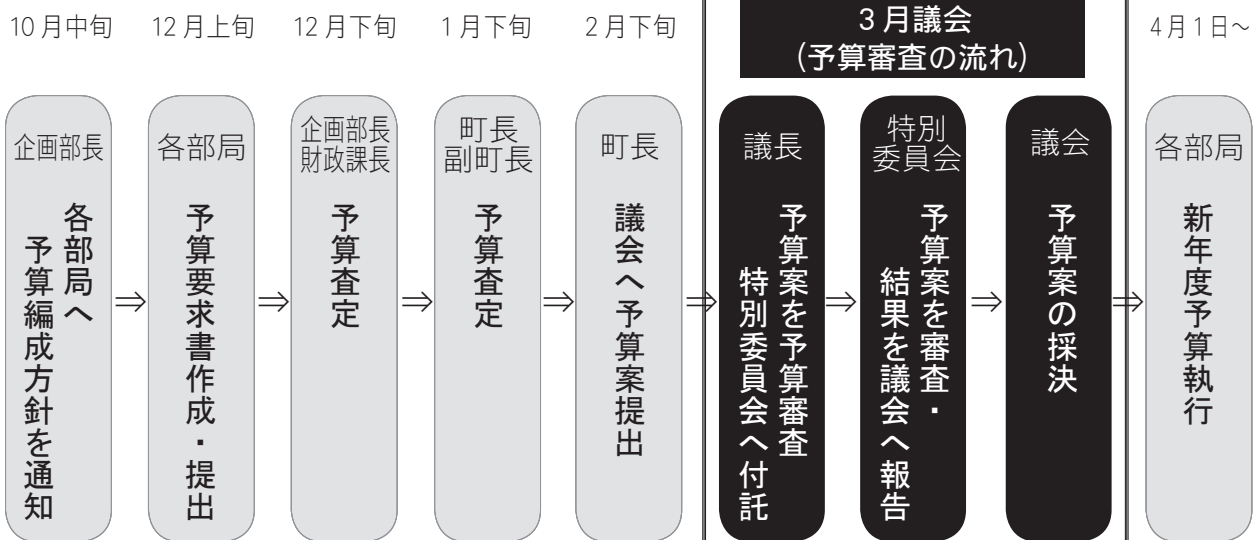
こまめに休憩をとり、議場内を換気

【令和2年度当初予算関係】

※下記の14議案は令和2年度各会計予算審査特別委員会へ付託

令和2年度一般会計予算 総額を121億4,844万円とするもの	※各会計予算審査特別委員会へ付託し、委員会から本会議に報告	p.7 ～ p.11
当別町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会条例の一部改正 第2期となる当別町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗及び管理を図るための条例の一部改正		—
当別町地域間交流拠点施設に係る指定管理者の指定について 当別町地域間交流拠点施設(道の駅)の指定管理者を指定するため、議会の議決を得ようとするもの		—
当別町手数料条例の一部改正 行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う条例の一部改正		—
当別町乳幼児等医療費の助成に関する条例の一部改正 医療費の助成対象者を改めるための条例の一部改正		p.10
当別町障がい福祉基本計画策定委員会条例制定 本委員会を設置するための条例制定		—
当別町図書館条例制定 図書館を設置するための条例制定		p.8
令和2年度国民健康保険特別会計予算 総額を22億1,411万円とするもの		—
当別町国民健康保険税条例の一部改正 保険税率の改定等に伴う条例の一部改正		—
令和2年度後期高齢者医療特別会計予算 総額を2億5,651万円とするもの		—
令和2年度介護保険特別会計予算 総額を16億0,574万円とするもの		p.9
令和2年度介護サービス事業特別会計予算 総額を6,779万円とするもの		p.9
令和2年度下水道事業特別会計予算 総額を8億9,033万円とするもの		—
令和2年度水道事業会計予算 収益的収入総額を6億5,639万円等とするもの		p.10
令和2年度各会計予算審査特別委員会報告 付託された全ての案件を「原案のとおり可決すべきものと決定した。」と報告	◎ p.11	

新年度予算執行までの基本的な流れ



## 議会のうごき（令和2年2月～4月）

- |                            |                       |
|----------------------------|-----------------------|
| 2月 8日 宮城県大崎市議会議長表敬訪問来庁     | 3月 10日 産業厚生常任委員会      |
| 14日 公共施設に関するあり方検討特別委員会     | 11日 第1回定例会            |
| 17日 産業厚生常任委員会町内所管事務調査      | 12日 第1回定例会            |
| 18日 会派代表者会議 議員協議会          | 13日 予算審査特別委員会         |
| 25日 議会運営委員会                | 16日 予算審査特別委員会 議会運営委員会 |
| 28日 産業厚生常任委員会              | 17日 予算審査特別委員会 議員協議会   |
| 3月 3日 議会運営委員会 議員協議会 第1回定例会 | 第1回定例会 議員協議会          |
| 4日 総務文教常任委員会               | 議会広報特別委員会             |
| 5日 産業厚生常任委員会               | 4月 2日 議会広報特別委員会       |
| 6日 第1回定例会                  | 9日 議会広報特別委員会          |
| 9日 総務文教常任委員会               | 15日 議会広報特別委員会         |

### 産業厚生 常任委員会 町営住宅や雪堆積場を視察

2/17 町内所管事務調査

委員会では、町営住宅や除排雪状況の説明を受け、東町団地や榊戸団地、下川雪堆積場などの視察を行いました。



榊戸団地

## 6月議会の予定

令和2年6月定例会のご案内

予定 6月9日(火)～6月17日(水)

内容 一般質問、補正予算など

議会インターネット中継

本会議と常任委員会のライブ中継や録画配信をインターネットにより配信しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。



※日程が決まり次第ホームページへ掲載します。

## ご意見ご感想をお寄せください

### 議会事務局

〒061-0292 石狩郡当別町白樺町 58 番地 9  
TEL 0133-23-3247 FAX 0133-23-4474  
E-mail gikai@town.tobetsu.hokkaido.jp

## 議会広報特別委員会

委員長 秋場 信 一  
副委員長 鈴木 岩 夫  
委員 西村 良 伸  
委員 佐々木 常 子  
委員 櫻井 紀 栄

## 編集後記

令和2年第1回定例会は、マスク着用、アルコール除菌、室内換気など徹底した新型コロナウイルス対策の中で行われました。世界中で感染拡大が続いていますが、一日も早い終息を願っています。

今議会では、予算審査特別委員会も開催され、20年ぶりに120億円を超える大型予算となり、活発な質疑が行われました。

思いもかけない大変な状況ですが、皆さまと共に当別町の発展を願い、これからも議会の動きを分かりやすくお伝えできるよう努力してまいります。

議会広報特別委員会 委員 佐々木 常子